

## セントレアと南山大学が産学連携活動

「空港内の手荷物カートの最適運用に関する研究」

キックオフミーティング：6月11日（木）13時

南山大学は中部国際空港株式会社と2020年4月1日から、相互に協力して地域社会の発展に貢献することを目的として産学連携活動を行っています。この活動の手始めとして、南山大学理工学部システム数理学科三浦英俊教授の研究室が、中部国際空港における「空港内の手荷物カートの最適運用に関する研究」というテーマで研究を行います。空港内の手荷物カートは、旅客が必要としたときに必要な台数だけ適切な場所に配置されていなくてはなりません。この研究は、手荷物カートをいつ、どこに、何台配置したら良いかという問題を、三浦教授の専門であるデータサイエンスとアナリティックスの手法を用いて、改善しようという取り組みです。三浦教授は、ホームセンターの売り上げ予測、食品加工会社の受注予測などで現場の問題の解決に取り組んで成果をあげてきました。本テーマの取り組みによって、手荷物カートの運用を改善し、セントレアが旅客にとってより使い勝手の良い空港になることを目指します。

### ■今後のスケジュール

#### ○キックオフミーティング

日時：2020年6月11日 13:00～15:00

場所：中部国際空港 第2セントレアビル4階 R-1会議室

参加者：南山大学 三浦研究室

中部国際空港株式会社

星光ビル管理株式会社

内容：今後の計画説明、現地調査

※キックオフミーティングをご取材いただく場合は、前日正午までにお知らせください。

報道関係者 お問い合わせ先	南山大学理工学研究センター 電話 052-832-3278, 電子メール center-se@nanzan-u.ac.jp
------------------	--